

第36回 日本エイズ学会学術集会・総会

2022. **11.19** (sat)

第2会場 中ホール

Special Concert

シンフォニックセレモニー 13:50~14:10



Program

- ・ディベルティメント ニ短調 K.136 1楽章：モーツァルト
- ・弦楽四重奏曲 第14番 ニ短調 D.810「死と乙女」2楽章：
シューベルト
- ・弦楽四重奏曲 第12番 ヘ長調 Op.96「アメリカ」1楽章：
ドヴォルザーク

Quartet Colore
カルテット・コロレ

「Quartet Colore」という名前はイタリア語の「色」に由来し、常に良い音楽を求め、触れて、良い音楽を生むことで、人生に彩を添えたい、という気持ちから命名しました!

2012年結成。月1回4時間の練習を重ね、2014岐阜国際音楽祭アマチュアアンサンブル部門第3位。ACF2015(アマチュア室内楽フェスティバル)のオーディションに合格、みなとみらい小ホールで演奏。ジュリアードで学んだカントゥスQuartetのワークショップを受講。2015岐阜国際音楽祭アマチュアアンサンブル部門2位。カルテット・エクセルシオの公開レッスンを受講。2015年7月5日サラマンカホールにて世界的ピアニストのランランの師匠である李堅氏(上海音楽院ピアノ科主任教授、浜松国際ピアノコンクール審査員)とブラームス ピアノ五重奏曲を共演し、好評を得た。第9回横浜国際音楽コンクール室内楽一般部門第3位(弦楽四重奏では最高位)、ACFのオーディションに7年連続合格し、毎年サントリーホール・ブルーローズで演奏している。2020年は1月にウィーンフォルクスオーバー響のvcアンドレア女史のレッスンを受講。ACF2022にて、オーディエンス・アワード賞を受賞。

これまでに室内楽を清水颯輝氏、カントゥスカルテット(梅原真紀子氏、大島路子氏)、カルテット・エクセルシオ(西野ゆか氏、山田百子氏、吉田有紀子氏、大友肇氏)、元ルヴァロア弦楽四重奏団(岩田彩子氏、森下麻奈氏)、岩井英樹氏、石橋直子氏に師事。

定期的に室内楽奏者のレッスンを受け、アンサンブルの向上に努める傍ら各地で演奏を行っている。



パイプオルガン 18:20~18:40

Program

- ・トッカータとフーガ ニ短調, BWV 565 : J.S. バッハ
- ・レクイエムよりピエ・イエズ : G.フォーレ
- ・英雄的小品 : C.フランク

Maya Kubota 久保田 真矢

神戸女学院大学を経て、東京藝術大学、同大学院修士課程修了。フランクフルト音楽大学にて古典から現代音楽まで幅広く研究する。帰国後もオランダ、スペイン、イタリアなど国内外のオルガンアカデミーを訪れ、さらに研鑽を積む。

現在は、関西を中心に日本各地でオーケストラ、合唱、声楽、管楽器との共演、オーケストラのオルガンパート担当、ソロ演奏などの活動をしている。故伊澤長俊、廣野嗣雄、E.クラップの各氏に師事。

アクトシティ浜松副オルガニスト、安土文芸の郷セミナリヨ及びLICはびきのオルガン講座講師。(一社)日本オルガニスト協会及び日本オルガン研究会会員。

